

# ATENAフォーラム 2020

日時

2020年2月13日(木)

フォーラム ▶ 16:00 ~ 18:05

レセプション ▶ 18:15 ~ 19:15

場所

フォーラム ▶ イイノホール

レセプション ▶ イイノホール・カンファレンスルーム A

(千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4F)

## プログラム

(敬称略)

16:00 ~ 16:05	開会挨拶	門上 英	ATENA 理事長
16:05 ~ 16:10	来賓挨拶	更田 豊志	原子力規制委員会 委員長
16:10 ~ 16:30	ATENA活動報告	門上 英	ATENA 理事長
16:30 ~ 16:55	基調講演	マリア・コースニック	米国原子力エネルギー協会 (NEI) 会長
16:55 ~ 18:00	パネルディスカッション		
	テーマ	「原子力の有効利用に向けた安全上の課題と ATENA の役割」	
	モデレータ	遠藤 典子	慶應義塾大学大学院 特任教授
	パネリスト	加藤 顕彦	(一社)日本電機工業会 原子力政策委員会 委員長
		倉田 千代治	電気事業連合会 原子力開発対策委員会 委員長
		マリア・コースニック	米国原子力エネルギー協会 (NEI) 会長
		山口 彰	東京大学大学院 教授
		山崎 広美	(一社)原子力安全推進協会 理事長
		玉川 宏一	ATENA 理事
18:00 ~ 18:05		閉会挨拶	玉川 宏一
18:15 ~ 19:15	レセプション		

## 来賓挨拶

## ATENA 活動報告

## 基調講演／パネルディスカッション



### 更田 豊志

原子力規制委員会 委員長

1987年東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了。1987年に日本原子力研究所に入所し、原子炉の安全研究に従事。2012年9月から原子力規制委員会の委員として、新規規制基準の策定や適合性審査、福島第一原発の廃炉に向けたリスク低減への取り組みなどに注力。事故時の核燃料挙動に関する研究の第一人者として、OECD/NEA原子力施設安全委員会（CSNI）委員長を務め、国際的な原子力安全研究協力の推進に貢献した。2017年9月より原子力規制委員会の委員長に就任。



### 門上 英

原子力エネルギー協議会  
理事長

1978年九州大学大学院応用原子力工学専攻卒。1978年三菱重工業株式会社入社。神戸造船所副所長及びエネルギー・環境ドメイン原子力事業本部事業副事業部長兼神戸造船所所長を経て、2014年に常務執行役員、エネルギー・環境ドメイン原子力事業部長、2017年に常務執行役員、パワードメイン原子力事業部長に就任。2018年4月より同社特別顧問（現職）。2018年7月より原子力エネルギー協議会の理事長に就任。



### マリア・コーズニック

米国原子力エネルギー協会 (Nuclear Energy Institute) 会長

メリーランド大学の原子力工学修士号を取得。1986年Constellation Energy Nuclear Groupにおいてキャリアをスタート、最高原子力責任者（CNO）およびCEO代理に就任。続いて、Exelon社では北東地区のCalvert Cliffs 1 and 2, R.E. Ginna, Nine Mile Point 1 and 2の原子力発電所を監督する副社長を務め、その後、NEIの会長兼CEOに就任。現在はNEIの会長として、原子炉運転の実務経験、およびエネルギー政策と規制の問題に関する深い知識を活用して、原子力エネルギーの経済的および環境的利点について政策立案者と国民の理解を深めることを目指している。

## パネルディスカッション



### 遠藤 典子

慶應義塾大学大学院  
特任教授

京都大学大学院エネルギー科学研究科博士課程修了。博士（エネルギー科学）。専門はエネルギー政策、リスク・セキュリティガバナンス。経済誌副編集長などを経て現職、研究・教育活動に従事。研究事業の一環として、エネルギー・環境問題に関する女性有識者会議を創設、運営している。著書『原子力損害賠償制度の研究—東京電力福島原発事故からの考察』（岩波書店）で第14回大佛次郎論壇賞を受賞。財政制度等審議会、総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会原子力小委員会など委員。



### 加藤 顕彦

一般社団法人 日本電機工業会 原子力政策委員会 委員長  
(三菱重工業 執行役員 原子力事業部長)

1984年九州大学大学院エネルギー変換工学専攻卒、三菱重工業株式会社入社。2008年同社神戸造船所原子力保全技術部長、2011年原子力事業本部軽水炉プロジェクト部主幹技師、原子力事業本部安全高度化対策推進室長、2014年原子力事業部事業部長代理、2017年原子力事業部副事業部長を経て、2018年4月執行役員原子力事業部長（現職）。2019年7月より一般社団法人日本電機工業会原子力政策委員会委員長に就任。



### 倉田 千代治

電気事業連合会 原子力開発対策委員会 委員長  
(中部電力 代表取締役 副社長執行役員 原子力本部長)

1980年東京大学大学院工学系研究科船用機械工学専門課程修了、中部電力株式会社入社。1999年三重支店松阪営業所長、2004年浜岡原子力総合事務所浜岡原子力発電所保修部長、2007年浜岡原子力総合事務所浜岡地域事務所総括・広報グループ部長、2008年執行役員浜岡原子力総合事務所浜岡地域事務所長、2014年専務執行役員浜岡原子力総合事務所長を経て、2018年4月代表取締役副社長執行役員原子力本部長（現職）。2019年10月より電気事業連合会原子力開発対策委員会委員長に就任。



### 山口 彰

東京大学大学院  
教授

1979年東京大学工学部卒業、1984同大学院博士課程修了、工学博士。動力炉・核燃料開発事業団にて高速炉研究に従事した後、2005年から大阪大学大学院環境・エネルギー工学専攻教授。2015年から現職。日本原子力学会副会長、国際PSAM協会理事などを務める。原子炉工学、安全工学などを専門とする。総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会原子力小委員会の委員長代理、同委員会自主的安全性向上・技術・人材WGの座長を務める。



### 山崎 広美

一般社団法人 原子力安全推進協会  
理事長

1978年東京大学工学部産業機械工学科卒、中部電力株式会社入社、2001年原子力計画部建設グループ部長、2005年浜岡原子力総合事務所浜岡原子力発電所技術部長、2007年執行役員・環境・立地本部環境部長、2011年取締役専務執行役員・環境・立地本部長兼原子力本部分を経て、2016年2月一般社団法人原子力安全推進協会 執行役員理事長代行に就任。2018年6月より現職。



### 玉川 宏一

原子力エネルギー協議会  
理事

1976年立命館大学理工学部卒、四国電力株式会社入社。2009年同社原子力本部 原子力部長、2011年常務執行役員 原子力本部副本部長 伊方発電所所長、2014年常務取締役 原子力本部副本部長、2016年取締役副社長 原子力本部長を経て、2019年6月同社顧問。2019年11月より原子力エネルギー協議会の理事に就任。